

第32回全九州マスターズスイミングフェスティバル

テクニカルミーティング資料 <第2要項>

日本スイミングクラブ協会九州支部

1. 日 時 2025年9月14日(日)

駐車場開門 7時00分 (1階駐車場入口)

入場順抽選 7時20分～7時40分 (2階入口前) ※抽選券をお持ちください。

開 場 7時45分 (2階入口)

練習開始 8時00分 ※[練習について]をご確認ください。

※テクニカルミーティングは実施しませんので、この資料を熟読いただき、選手および関係者への周知徹底をお願いいたします。

開 会 式 9時15分

競技開始 9時30分

2. 会 場 福岡市立総合西市民プール(25m×10レーン)
福岡市西区西の丘1-4-7 TEL: 092-885-0124

3. 連絡事項

(1) 競技について

日本マスターズ水泳協会の競泳競技規則により行います。

①全ての競技をタイムレースとし、決勝は行いません。

②招集には競技開始15分前にADカードをお持ちの上、ご集合ください。

※競技時間には十分注意してください。集合時間に遅れた場合は棄権とみなします。

③競技の進行が予定時間より早くなった場合、支障のない限りそのまま競技を続行します。

尚、20分以上早くなった場合は、場内放送にてお知らせいたします。放送に注意し招集に遅れないようにご注意ください。

④競技は全自動計時装置を使用しますので、タッチ板へのタッチは正確に行ってください。

⑤リレーの第2泳者以降で水中からスタートを希望される方は必ず事前に申請し審判長の許可が必要です。許可なく水中からスタートした場合は失格となる場合がありますので、予めご承知置きください。

⑥レース終了後のプールからの離水についてはプログラムをご参照ください。

⑦リレーオーダーの変更については種目・年齢区分に変更がなければ1回のみ受理します。

※メドレーリレーは競技開始の9時30分まで、フリーリレーは12時までに、第2要項同封のリレーオーダー変更用紙に全てご記入の上、1階総合受付に提出してください。

⑧オープン参加はできません。エントリーミスにおいても同様にオープン参加は認められません。

(2) 練習について

- ① 8時00分までは控え所から1階に降りないでください。
- ② 練習は、アッププール・・・8時00分～競技終了時まで
(水深3M・2.5mプールと1.2M・2.5mプールの2面を用意しています)
競技用プール・・・8時00分～9時10分まで
※8時30分からは全レーンをダッシュレーンとします。
- ③ 競技用プール横のアッププールは水深3Mあります。事故のないよう十分注意してください。
- ④ 練習時の飛び込みは、水深3Mプールのスタート台が設置してあるレーンのみとします。
このレーンはスタート専用レーン(スタート側より一方通行)としますので、通常のアップは他のレーンまたは、2.5mプールでお願いいたします。
- ⑤ レース前に水を浴びる場合は用意されたバケツの水を使用してください。
- ⑥ 大会前日の練習は一般開放のため大会専用の練習レーンは確保しておりません。練習を希望される方は一般入場となりますので、各自ご確認ください。

(3) 入場口及び駐車場について

一般車両(乗用車)の駐車スペースはありません

- ① 入場は必ず2階正面玄関から入場してください。
- ② 必ずガードマンの指示に従ってください。尚、駐車券のない車両は並ばれても駐車できません。
また、駐車券をお忘れになった場合も同様となりますのでご了承ください。
- ③ 駐車の際は次の点に注意して、ご協力お願いいたします。
 - ・スクールバスはガードマンの指示に従い、プール一番上の駐車場(第3駐車場)及び西部清掃工場に詰めて駐車してください。
 - ・路上、空き地、コンビニエンスストア等の不法駐車は固くお断りします。警察に違法駐車で検挙された場合、大会本部は責任を負いかねますのでご了承ください。

(4) 選手の更衣及び控え所について

- ① 選手の更衣は、男子ロッカー・女子ロッカーを使用し必ず鍵をかけてください。
- ② 禁止場所での場所取りをされているシート等は大会本部にて発見次第撤去させていただきますのでご了承ください。

(5) 表彰について

- ① **今大会は、個人種目・リレー種目ともに1位～3位の入賞者に賞状を授与します。**
(参加賞・メダル授与はありません)
記録証は、各自または、日本マスターズ水泳協会会員サイトよりダウンロードしてください。
- ② マスターズ水泳日本記録を突破した個人およびリレーチームには、日本新記録樹立証を授与します。
- ③ 世界国際水泳連盟認定マスターズ水泳世界記録を突破した個人およびリレーチームには、世界新記録樹立証を授与します。

(6) 世界記録申請及び日本記録・世界記録該当者の水着着用について

世界国際水泳連盟(WORLD AQUATICS)が認定している世界記録を突破した場合、その記録をWORLD AQUATICSへ世界記録として公認を申請します。泳者の生年月日を証明する書類(パスポート・住民票)のコピーが必要となりますのでご準備ください。また日本記録を樹立された場合は上記に加え運転免許証・マイナンバーカードのコピーでも可能です。
また、WORLD AQUATICS承認水着を着用していない選手の記録は新記録としては認められませんので予めご承知置きください。

(7) 異議

競技開始前に判明した異議は、そのレースの出発合図の前までに、審判長に文章にて提出してください。競技の失格内容や状況等に異議がある時は、そのレース終了後30分以内に抗議書に内容を記載し、抗議料50,000円を添えて大会本部に提出してください。抗議書の内容を大会総務で検討し裁定いたします。

尚、抗議の申請は、チームの責任者に限られます。(一般選手からの抗議の申請は出来ません。) 抗議内容が承認された場合は抗議料を返金いたしますが、抗議内容が却下された場合、抗議料は返金いたしません。

なお、チーム等により撮影された映像を裁定に使用することはできかねますので、ご理解の程お願いいたします。

その他、違反内容の問い合わせについては、規定用紙に記入の上、1階総合受付にお申し出ください。

(8) 会場内での撮影について

館内にて撮影を希望される方は、1階総合受付にて撮影許可証を発行いたします。撮影許可証なしで撮影する事は出来ません。必ず撮影許可証をビデオ・カメラ・携帯電話の見える位置に付けておいてください。撮影許可証を付けずに撮影をしている不審者を見つけた場合は、大会本部にお知らせください。

本大会において、参加選手又は関係者が私的に撮影した動画や画像をY o u T u b e等のWEBサイトやその他の公な場所に公開するためには、必ず各権利者の許諾を公開者が受けてください。また、会場BGMをそのまま使用すると著作権の侵害となるので注意してください。なお、撮影許可証は会場内での撮影を許可するものであり、これらの権利を許諾するものではありません。

(9) ADカードについて

今大会は出場者全員にADカードが発行されています。招集の際に必要となりますので紛失しないようにお気を付けください。(再発行料:500円)

(10) 大会当日の緊急連絡先について

大会当日チーム責任者は下記の通り、緊急連絡先の把握をお願い致します。

- ①責任者が会場へ同行される場合は、出場者全員の緊急連絡先を把握し持参する。
- ②責任者が会場へ同行しない場合は、大会当日主管より連絡があった場合、選手のご家族等に連絡が取れるよう準備すること。

(11) 個人情報および肖像の取り扱いについて

本大会の参加にあたり、本協会競技者登録・競技会参加等を通じて取得する個人情報および肖像の取り扱いについては以下のとおりです。

1) 個人情報

- ・プログラムやランキング作成を含む競技会運営に使用します。
- ・競技結果として本協会のホームページ等の媒体に掲載します。

2) 肖像

- ・本大会のホームページ等の媒体に掲載することがあります。
- ・本大会の結果報告を今後のマスターズ水泳の普及活動のために使用することがあります。
- ・大会主催者が定めた撮影者により撮影された全ての映像は主催者・主管団体に帰属します。

(1 2) 申告が必要な方へ

大会参加にあたって、以下の項目に該当する方は**出場種目開始予定時間の1時間前まで**に大会本部へ申告が必要です。審判長が確認のうえ、判断します。

①テープ等をされる方

怪我によって必要な場合、審判長の許可があれば1本または2本の手の指、足の指へのテープは認められます。必要な場合は必ず申告してください。そのほかのテープなどは、競技規則上認められません。やむを得ず使用の承認が必要な場合は使用状況を確認します。実際に泳ぐ際のテーピングを施した状態で大会本部にお越しください。

なお、指や関節を固定するテーピング、筋肉を補強するキネシオテープ等は申告を行っても基本的に許可できません。

②障がいの認定を受けている方で競技規則違反になる可能性がある方

申告内容を確認し、許可の判断を行います。なお、診断書や障がい者手帳の提示を求める場合があります。

③出場に介助が必要な方

チームから介助者を帯同してください。その際、介助者は招集席からスタート席まで付くことはできますが、スタートの介助はできません（一緒に水中に入ることは不可）。ゴール後は役員の指示を優先し介助してください。

④リレーの第2泳者以降が水中からスタートするチーム

(1 3) 健康管理

①マスタース水泳キーワード9の実践をお願いします。大会中の健康管理は本人の責任とし、ご自分の体調には十分留意してください。体調に不安を感じたら棄権してください。また、仲間の方も棄権を勧めてください。特にリレー種目では1人の選手が体調不良の場合、仲間が棄権を勧めることが大切です。

②大会当日は大会医師・看護師及び日本赤十字社水上安全指導員が待機しています。

③原則、出場選手に対して応急処置のみを行います。会場内にて怪我・体調不良があった場合は必ず救護員（医師・看護師・ライフガード）や競技役員にお申し出ください。応急治療の履歴がない負傷、後日の発症については保険の対象外となりますのでご注意ください。

※万が一のため、各チーム又は、個人で傷害保険にご加入の上、参加されるのをお勧めします。

④救護員（医師・看護師・ライフカード）より出場停止の勧告がされた場合、その指示に従ってください。指示に従わず、のちに症状が悪化、重篤な症状が出た場合、大会事務局および救護員は責任を負いません。

(1 4) その他

①プールサイドは土足厳禁です。

②**ゴミは、各チームにてお持ち帰りください。※館内にゴミ箱は設置してありません。**

③選手の荷物は各チームの責任で管理してください。（盗難・忘れ物にご注意ください）

④**大会当日の忘れ物は、事務局にて1カ月保管した後、処分いたします。**

⑤大会当日、天変地異、天候条件、社会情勢によりやむを得ず大会が中止になった場合、【申し込まれたプログラム】はチームへお渡ししますが、エントリー料等の返金はありません。

⑥水着の規定については、（一社）日本マスタース水泳協会ホームページでご確認ください。

◎ ご不明な点がございましたら大会事務局までお問い合わせください。

【 大会事務局 】 〒814-0103 福岡市城南区鳥飼 4-7-18 （榊福岡スイミングクラブ内）

TEL : 092-822-3481 担当 : 神谷 (コヤ) 14 : 00 ~ 19 : 00

※大会前日は会場準備のため対応できません。ご了承ください。